

一般質問・質疑の概要

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）												
1	質問 (一問一答)	11 辻 信行	<p>1 本市の強靱化計画策定について</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">(1)</td> <td>国、県の強靱化計画と調和のとれた本市の独自性を持った計画の内容を問う。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(2)</td> <td>大規模災害に備えて本市に隣接する金沢市、白山市との具体的な連携を想定しているのかを問う。</td> </tr> </table> <p>2 SDGs 未来都市について</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">(1)</td> <td>SDGs 未来都市に選定されていないのは、加賀5市では本市だけである。本市もSDGsを基本に取り入れ、SDGs 未来都市に選定されるべきと思うが、市長の考えを問う。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(2)</td> <td>SDGs に取り組む企業や団体を積極的に応援できないかを問う。</td> </tr> </table> <p>3 体育施設の現状について</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">(1)</td> <td>体育施設整備計画において、中央公園拡張区域の用地取得の後に実施計画を策定するのか、用地取得と並行して実施計画を策定するのか、実施計画の策定期間を問う。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(2)</td> <td>中央公園拡張に係る用地取得をいつ頃と考えているのかを問う。</td> </tr> </table>	(1)	国、県の強靱化計画と調和のとれた本市の独自性を持った計画の内容を問う。	(2)	大規模災害に備えて本市に隣接する金沢市、白山市との具体的な連携を想定しているのかを問う。	(1)	SDGs 未来都市に選定されていないのは、加賀5市では本市だけである。本市もSDGsを基本に取り入れ、SDGs 未来都市に選定されるべきと思うが、市長の考えを問う。	(2)	SDGs に取り組む企業や団体を積極的に応援できないかを問う。	(1)	体育施設整備計画において、中央公園拡張区域の用地取得の後に実施計画を策定するのか、用地取得と並行して実施計画を策定するのか、実施計画の策定期間を問う。	(2)	中央公園拡張に係る用地取得をいつ頃と考えているのかを問う。
(1)	国、県の強靱化計画と調和のとれた本市の独自性を持った計画の内容を問う。														
(2)	大規模災害に備えて本市に隣接する金沢市、白山市との具体的な連携を想定しているのかを問う。														
(1)	SDGs 未来都市に選定されていないのは、加賀5市では本市だけである。本市もSDGsを基本に取り入れ、SDGs 未来都市に選定されるべきと思うが、市長の考えを問う。														
(2)	SDGs に取り組む企業や団体を積極的に応援できないかを問う。														
(1)	体育施設整備計画において、中央公園拡張区域の用地取得の後に実施計画を策定するのか、用地取得と並行して実施計画を策定するのか、実施計画の策定期間を問う。														
(2)	中央公園拡張に係る用地取得をいつ頃と考えているのかを問う。														
			<p>1 コロナ禍の教育現場の現状と学校生活における熱中症対策について</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">(1)</td> <td>9月補正予算に、小中学校の消耗品費が盛り込まれているが、その用途は。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(2)</td> <td>教室のエアコンの使用基準について伺う。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(3)</td> <td>教室には温度計と共に湿度計の設置が不可欠と考えるが、設置状況について伺う。 子どもたちの熱中症対策について伺う。</td> </tr> </table> <p>2 電子書籍について</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">(1)</td> <td>今後の図書館における電子書籍に関する戦略はどのように考えているのか伺う。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(2)</td> <td>小中学校の学校図書館にも電子書籍を導入してはどうか。</td> </tr> </table>	(1)	9月補正予算に、小中学校の消耗品費が盛り込まれているが、その用途は。	(2)	教室のエアコンの使用基準について伺う。	(3)	教室には温度計と共に湿度計の設置が不可欠と考えるが、設置状況について伺う。 子どもたちの熱中症対策について伺う。	(1)	今後の図書館における電子書籍に関する戦略はどのように考えているのか伺う。	(2)	小中学校の学校図書館にも電子書籍を導入してはどうか。		
(1)	9月補正予算に、小中学校の消耗品費が盛り込まれているが、その用途は。														
(2)	教室のエアコンの使用基準について伺う。														
(3)	教室には温度計と共に湿度計の設置が不可欠と考えるが、設置状況について伺う。 子どもたちの熱中症対策について伺う。														
(1)	今後の図書館における電子書籍に関する戦略はどのように考えているのか伺う。														
(2)	小中学校の学校図書館にも電子書籍を導入してはどうか。														

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
2	質問 (一問一答)	14 大東 和美	<p>3 新たな想定を踏まえた防災・減災対策について</p> <p>(1) 避難所の暑さ・寒さ対策として、避難所となっている体育館のエアコン設置が急務と考える。避難所運営の現状と今後の対策について伺う。</p> <p>(2) 防災意識を高めるため、「結ネット」への登録を増やす工夫をしてはどうか。</p> <p>(3) 災害時にどれだけの備蓄品をどこにどのようにして誰が運ぶか等、集中的ステーションに連絡を集中させる必要があると思われるが、本市の考えを伺う。</p> <p>(4) 今後、さらなる女性の目線での防災対策が必要になってくる。各町内会からの推薦がなくても、やる気のある女性には、防災士資格を取得できる仕組みに変更してはどうか。</p> <p>(5) コロナ禍においては、災害時のボランティアを県外から期待できない状況が続いている。災害ボランティア育成のこれまでの取り組みと今後の対策について伺う。</p> <p>(6) 内水ハザードマップの作成が必要であると考えますが、現状と今後の対応について伺う。</p> <p>(7) 防災基本条例を制定することで、これまで以上の防災・減災対策を市民に浸透してはどうか。</p> <p>4 新生児に祝い金の創設を</p> <p>(1) 令和2年4月28日から令和3年4月1日までに生まれた新生児への10万円給付が9月補正予算に盛り込まれているが、令和3年4月2日以降に生まれる予定の新生児に祝い金を給付することを検討してはどうか。</p> <p>5 マイナンバーカードの普及に向けた取り組みについて</p> <p>(1) マイナンバーカードの申請率の今年度の目標値は。マイナンバーカードの普及に向けてどのように取り組んでいくのか伺う。</p> <p>6 ひきこもりの実態把握と訪問支援について</p> <p>(1) 本市のひきこもりの実態の把握に努めてほしいが、市長の見解を伺う。実態把握ができれば、訪問型の支援に取り組んでほしいが、市長の見解を伺う。</p>
3	質問 (一問一答)	3 小堀 孝史	<p>1 自転車通行環境の整備について</p> <p>(1) 昨年12月定例会において「自転車通行環境の整備について」一般質問させていただきました。その答弁の中で、「大学連携制度で実施した様々な調査の検討の中で、自転車利用環境に関して様々な課題があることが分かりました。このようなことから、まずは本市の自転車利用環境整備の総合的な基本方針を示す計画として「野々市市自転車活用推進計画」を策定することとし、全庁横断的なワーキンググループで検討を進めたい。」との答弁をいただいています。そこで伺います。「自転車利用環境に関する様々な課題がある」との答弁でしたが、その課題を明確にして改善される項目について教えてください。そして、早急に様々な課題を克服していただき、誰もが安心して通行できる環境づくりが急務と考えますが、市長のご所見を伺います。</p> <p>(2) 今後策定される「野々市市自転車活用推進計画」の概要及び、その計画の完成目標時期を教えてください。</p> <p>(3) 積極的に自転車を活用した生活を推奨し、自転車とマッチした各種行事を計画することにより、健康的なライフスタイルづくりや単なる移動手段にとどまらず、自転車で移動することで様々なサービスが受けられるような市の取り組みがあると自転車の利用者が増加すると考えられますが、市長のご所見を伺います。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
			<p>2 コロナ禍における自殺対策計画について</p> <p>(1) 野々市市において、新型コロナウイルス感染者が確認されてから現在に至るまで、自殺者は発生していますか。また、経営難が原因であると把握できる事例はあるのでしょうか。</p> <p>(2) 「自殺対策計画」の基本施策の1つであります基本的施策2の「自殺対策を支える人材の育成」では、その重責を担う「ゲートキーパー」を育成するとして、金沢工業大学との連携により、市民カウンセラー連続講座等、関係講座の修了者数の累計を2018年の240人から、2022年までには500人にすることを目標に掲げています。現在講座の修了者数は何名となっておりますか。</p> <p>(3) 「自殺対策計画」策定以降、各町内会のゲートキーパー・町内会長・民生委員・市民の皆様へ啓発と周知が不十分であると感じます。案内チラシを配布するだけでなく市の担当者が各町内会に出かけ、市民の皆様と意見交換して、みんなで協力し合う体制づくりの場を設けるべきだと考えますが市長の所見を伺います。</p>
4	質問 (一問一答)	8 西本 政之	<p>1 新型コロナウイルスPCR検査の費用助成について</p> <p>(1) 感染拡大防止の為に検査件数を拡大すべく、PCR検査費用の助成をすべきと考えるがいかがか。</p> <p>2 インフルエンザワクチン接種費用の助成について</p> <p>(1) インフルエンザ感染流行期に新型コロナウイルスの感染流行が重なることが予想されることから、インフルエンザワクチン接種費用の助成を拡大し、接種率の向上を図るべきと考えるがいかがか。</p> <p>3 国際優秀つばき園について</p> <p>(1) 市内の貴重な観光資源として、更なる整備と発信を図るべきと考えるがいかがか。</p> <p>4 あすなる保育園の閉園について</p> <p>(1) 閉園に向けて園児・保護者に十分な配慮が必要と考える。また、保育士については、身分を保障した上で、段階的な異動を行うべきと考えるがいかがか。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
5	質問 (一問一答)	15 岩見 博	<p>1 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>(1) 新型コロナウイルスが全国的には新規感染者が減少傾向にあると言われている。感染者数は依然として高止まりしたままであり、第3波、第4波と感染拡大の繰り返しも予想され、国民は強い危機感を抱いている。石川県内でもカラオケ大会や病院、グループホームでのクラスター発生など、再拡大が止まらない。野々市市民にとっても他人ごとではない。今問題なのは、新規感染者数が減ったから検査も減らすということになれば、無症状で感染力のある人からの感染が継続し、感染がくすぶり続けて、また次の波が来ることになる。感染の山は繰り返すという悪循環に陥ったら、経済も含め、日本の社会は疲弊してしまう。厚生労働省は、8月7日、「新型コロナウイルス感染症に関するPCR等の検査体制の更なる強化について」の事務連絡を出した。その内容は、地域的感染が見られた場合に感染が発生した店舗、濃厚接触者などに限らず、地域関係者を幅広くPCR検査の対象とすることや、病院、高齢者施設内感染対策の強化として、感染の可能性が高い場合は医師の判断のもとですぐに検査できるなどとしている。また、抗体検査の負担軽減のために、唾液検査の活用も示している。これを受けて石川県も、医療機関や高齢者施設、障害者施設などで感染が広がった場合、濃厚接触者だけでなく、接触の可能性のある人にも幅広く検査する方針を打ち出し、その効果も出ている。いま政府に求められるのは、自治体まかせにするのではなく、国の責任で幅広く検査することではないか。市長の受け止めを伺う。</p> <p>(2) 県は、開業医で保険適用による新型コロナウイルス検査ができるように県医師会と集合契約を締結し、一日当たり1500件の検査体制を整えることになった。これによって、市民は、身近なかかりつけ医でPCR検査などできるようになる。この間、市長も、市の医師会長に協力を要請するなど、積極的に動いておられることに敬意を表します。検査に協力していただける市内の開業医・診療所の数は。</p> <p>(3) PCR検査を行っていただける病院、診療所がゾーニングなどの改修を行う場合、費用を助成するなどの支援が必要なのではないか。</p> <p>(4) 厚労省の事務連絡、県の対応を受け、市としてできることを積極的に検討すべきではないか。たとえば、学校や保育園、介護施設等々の職員に定期的なPCR検査を行うことはできないか。</p> <p>(5) インフルエンザの流行の季節を迎えるが、新型コロナウイルスとの同時流行も懸念され、医療現場、保健所の混乱・負担増が懸念される。そうした事態を招かないためにも、全市民に対してと、特に、インフルエンザに罹患しやすい乳幼児や児童生徒・高齢者に、インフルエンザワクチン接種と高齢者肺炎球菌ワクチン接種を呼びかけることが必要なのでは。</p> <p>(6) 子ども予防接種助成のインフルエンザワクチン接種を18歳まで対象にできないか。</p> <p>(7) 今後、新たなウイルス感染症対策としてインフルエンザワクチン接種は必要不可欠となる。国の定期予防接種となることを求めるとともに、それまでの間、市の定期予防接種にできないか。</p> <p>(8) 総務省が9月1日に発表した7月の労働力調査で、非正規雇用者数が対前年同月比で131万人減少し、新型コロナウイルスによる雇用悪化のしわ寄せがとりわけ非正規労働者に集中しており、コロナ危機の下、雇用状況の改善の兆しが見えてきません。こうしたことから、市商工会がおこなうプレミアム付商品券の販売だけでは、雇用悪化の影響を強く受け、経済的に余裕がない母子世帯などの生活困窮世帯には効果が及ばない。別途支援策が必要ではないか。</p> <p>2 保育の公的責任と新型コロナパンデミックの中での保育のあり方について</p> <p>(1) あすなろ保育園の閉園計画は、構造改革の名の下、公立保育所を廃止して、企業の儲けの対象として民営化を推し進めるものであり、保育の公的責任の放棄である。コロナパンデミックの中での保育のあり方も問われている。保育士は乳児や幼児を抱っこしてあやしたりしなければならぬ。遊びでも子ども同士が集まってしまうなど、保育士がどれだけ注意を払っていても密は避けられず、感染の不安が拭えないのが現実ではないか。感染防止と保育士の負担軽減ということからも、ひとつの保育園で大人数を保育することの見直しが必要になってきているのではないか。こうした点からも、あすなろ保育園、中央保育園もふくめ、現在ある公立保育所を公立保育所として存続させることこそ必要なのではないか。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
			<p>3 SDGs（持続可能な開発目標）のとりくみについて</p> <p>(1) ジェンダー平等の実現に向けた市のとりくみについて。2019年12月に世界経済フォーラムが公表したグローバル・ジェンダー・ギャップ指数で、日本は153カ国中121位と先進国では最低で、中国や韓国、インドより下位の後進国となっている。その原因に、日本の歴史で女性差別の構造が国家体制として強固に押し付けられ、男尊女卑、個人の国家への従属を当然視されてきたことにある。現代社会では、財界・大企業が、口では「男女平等」を言いながら、実際の行動では、利益最優先の立場からジェンダー差別を利用していることにあり、女性には「女は妊娠・出産があるから正規で雇われないのは仕方ない」と「安上がりの労働力」と「家族的責任」を押し付け、男性には、「男は会社につき、妻子を養って一人前」といった規範の押し付けに表れている。性による差別や分断のない社会、誰もが尊厳をもって自分らしく生きることのできる社会をめざし、私も含め、一人ひとりが、無意識に持っている差別意識や偏見などの人権意識のゆがみと向き合い、ジェンダー平等社会の実現に努力が求められているのではないかと。市長の受け止めと、市として、具体的どのように取り組んでいくのか。</p> <p>(2) 第二次総合計画策定にあたっては単に第一次総合計画を踏襲するのではなく、新型コロナパンデミックを経験し、今後、市民の暮らし・福祉はどうあるべきか検討が必要であり、SDGsの目標に沿った内容にしていく必要があるのではないのでしょうか。</p> <p>4 中林墓地公園について</p> <p>(1) 終活の関心は高く、市民は墓地公園に高い関心を持ち期待もしている。実施設計を行うにあたり、施設の詳細は決まっているのか。また、供用開始までのスケジュールは。樹木合葬墓に希望者の名前を刻む墓誌（東京小平霊園参考に）を設置する考えは。生前申し込みなど、共用開始前の申し込み受け付けはあるのか。</p> <p>5 学校体育館にエアコン設置を</p> <p>(1) 梅雨明けと同時に、猛暑・酷暑の連続で、9月に入っても連日熱中症への注意喚起情報が出される暑さです。そうした中、当然ですが、学校における屋外での体育の授業はあまりにも危険すぎ、避けなければなりません。では、体育館なら大丈夫なのかといえば油断できない暑さです。学校体育館にエアコンを設置し、児童生徒が熱中症の心配なく体育の授業、部活動ができるようにすべきではないか。1日の白山市議会で、山田憲昭市長が、3地区の大型体育館にエアコンを設置したいと提案説明の中で述べていることから、技術的には可能であることが証明されたのではないかと。あとは決断ではないか。</p>
6	質問 (一問一答)	2 朝倉 雅三	<p>1 雨水水害対策として歩道、駐車場を雨水が浸透しやすい舗装に切り替えよ</p> <p>(1) 雨水水害対策として、区画整理地域の新設歩道、公園駐車場を浸透性の高いアスファルト舗装へ、本市が現在管理しております施設に付帯している駐車場、歩道を浸透性の高いアスファルト舗装へ切り替えてはどうか。 民間が開発する店舗などの駐車場を浸透性の高いアスファルト舗装にする協力を求めているかどうか。 協力が得られない場合は、雨水水害対策の条例を制定してはどうか。 市長の所見を伺います。</p> <p>2 幼児体育施設を整備せよ</p> <p>(1) 次期体育施設整備において、キックバイク大会が開催できる幼児体育施設整備を提案します。 新たな施設ができるまで、キックバイクの大会会場にあらみや公園を開放してはどうか。 市長の所見を伺います。</p> <p>3 市立保育園を順次民間こども園、法人園に切り替えよ</p> <p>(1) 市立保育園運営費から保育料を差し引き5園合計6億4500万円、1園あたり1億2900万円、法人園11園6億9800万円、1園当たり6300万円であります。園児一人当たり換算いたしますと、市立園132万円、法人園43万円となります。閉園により、現場をよく知る正規職員は法人園の指導・支援スタッフとして活躍でき、会計年度任用職員は新設園へ移行することが考えられます。早急に市立保育園を、民間こども園・法人園へ移行することを提案します。市長の所見を伺います。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）	
7	質問 (一問一答)	1 梅野 智恵子	1 新型コロナウイルス感染による人権問題について	
			(1)	9月3日時点で野々市市の新型コロナウイルス感染者数は29名ですが、本市においても市役所や関係機関等に、誹謗中傷や感染者を特定するような問い合わせなどが実際にあったのか、また、実際に誹謗や差別を受けたという被害者側のご相談があったのか伺います。
			(2)	各自治体の取組みや流れを受けて、本市独自で仮称「ののいち人権尊重宣言」を実施する意向があるか、また新型コロナウイルス感染者やそのご家族、医療従事者等の方々への誹謗中傷、またはデマ拡散なども含む風評をなくしていくという啓発を本市としてどのように取り組んでいかれるか考えを伺います。
			2 子育て支援センター菅原の今後の在り方と子育て世代包括支援センター設置における本市の方針について	
			(1)	第2期野々市市子ども・子育て支援事業計画によると、利用者支援事業は、現在実施している「特定型」に加え、より専門性の高い「基本型」の実施について検討すると記載されています。量の見込み、確保方策の計画値が、令和2年度は1か所、令和3年度からは2か所となっております。この追加される1か所は基本型の実施という理解でよいのか、また設置は子育て支援センター菅原内で検討されているのか伺います。
			(2)	「基本型」実施となることで、現状の子育て支援センターの機能、役割、業務形態等、具体的にどう変わるか伺います。
			(3)	子育て世代包括支援センター設置を念頭とした場合、母子保健分野と子育て支援分野の両面の連携支援が不可欠となります。設置有無に関わらず日々の業務体系においても非常に大切なことと考えますが、野々市市は健康推進課、子育て支援課が所管しており、今後、両課による連携強化にあたりどのような取組みをされるのか伺います。
			(4)	現在の子育て支援センター菅原と、野々市市保健センターは、今後もそれぞれの場所で機能する方針なのか、見解を伺います。子育て支援センター菅原の老朽化も進んでいる観点から将来的な運営方針とビジョンを併せて伺います。
			3 市民協働のまちづくりにおける市民団体活動と行政連携について	
			(1)	現在、市民活動登録団体は、ホームページで確認したところ43団体です。その中にはまさに、野々市市の伝統となり、ブランド化されるほど発展している団体もございます。今年4月1日から市民活動センターにコーディネーターが2名配置されましたが、コーディネーターの役割、業務内容を伺います。また今後の活動指針を伺います。
			(2)	市民活動センターにおける今後の活動へのサポートと活躍の場づくり、また行政との連携の展望について市長の考えを伺います。